

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科				
科目名称	庭園学演習					授業形態	演習		
科目コード	710053	単位数	4単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	牧田 直子							ICT活 用	○
授業概要	<p>本授業では、庭園の設計を行う。 造園学において、必須である設計の基礎的知識と設計技術を習得する。 主な内容は、縮尺の理解、平面図、立面図、パースの作成、プレゼンテーションを習得するものである。 本授業では、課題は共通であるが、技術指導等は個別に行う。 住宅と庭園の設計施工に10年以上携わった経験を持つ教員が担当する科目。 配当学年は2年であるが、教員希望者、3、4年生も取得可能である。 本講義の中の住宅庭園図は農業高校の造園系分野で取り扱われることもある。 農業高校教員を目指している場合にも履修をすすめたい。</p>								
関連する科目	<p>事前に基礎製図演習Ⅰ、Ⅱを履修することが望ましい。 本講義と同時に庭園学、造園ガーデニング実習Ⅰ、造園植栽論、測量学、測量学実習を履修し、設計と施工の両面で学習することが望ましい。 事後に造園ガーデニング実習Ⅱ、敷地計画論演習、CAD演習を受講し、さらなるレベルアップをはかることが望ましい。</p>								
授業の進め方 と方法	<p>課題の内容、提出日時について説明した後、個々のペースで作業を進めることができる。 課題は授業以外の時間に作業する。 授業内で教員にチェックを受け、修正してより良いものにして行く。 個々の作品について、個別指導で行っていく。</p>								
授業計画 【第1回】	庭園図面の表現方法① 道具の使い方、線の引き方（定規線、手書き線）								
授業計画 【第2回】	庭園図面の表現方法② 植栽の表現方法（平面、立面）								
授業計画 【第3回】	庭園設計① 中庭 コンセプト								
授業計画 【第4回】	庭園設計② 中庭 ゾーニング								
授業計画 【第5回】	庭園設計③ 中庭 材料の検討								
授業計画 【第6回】	庭園設計④ 中庭 平面図の作成								
授業計画 【第7回】	庭園設計⑤ 中庭 パース（1点透視図）の書き方								
授業計画 【第8回】	庭園設計⑥ 中庭 平面図着色								
授業計画 【第9回】	庭園設計⑦ 中庭 パースの着色								
授業計画 【第10回】	庭園設計⑧ 中庭 プレゼン資料の作成								

授業計画 【第11回】	庭園設計⑨ 中庭 プレゼン 住宅庭園計画図① 課題の説明、コンセプトの作成
授業計画 【第12回】	住宅庭園計画図② ゾーニング、仕様書作成
授業計画 【第13回】	住宅庭園計画図③ 平面図、エスキース作成
授業計画 【第14回】	住宅庭園計画図④ 平面図の下図作成
授業計画 【第15回】	住宅庭園計画図⑤ 平面図清書
授業計画 【第16回】	住宅庭園計画図⑥ 立面図の作成
授業計画 【第17回】	住宅庭園計画図⑦ パースの下絵作成①
授業計画 【第18回】	住宅庭園計画図⑧ パースの下絵作成②
授業計画 【第19回】	住宅庭園計画図⑨ パースの清書
授業計画 【第20回】	住宅庭園計画図⑩ 平面図の着色
授業計画 【第21回】	住宅庭園計画図⑪ パースの着色
授業計画 【第22回】	住宅庭園計画図⑫ 仕上げ、調整
授業計画 【第23回】	住宅庭園計画図⑬ プレゼンテーション資料作成
授業計画 【第24回】	住宅庭園計画図⑭ プレゼンテーション
授業計画 【第25回】	日本庭園計画図① 課題説明
授業計画 【第26回】	日本庭園計画図② コンセプト作成
授業計画 【第27回】	日本庭園計画図③ ゾーニング

授業計画 【第28回】	日本庭園計画図④ 平面図。パース作成
授業計画 【第29回】	日本庭園計画図⑤ プレゼンテーション資料作成
授業計画 【第30回】	日本庭園計画図⑥ プレゼンテーション
授業の到達目標	庭園について正しく理解し、設計の基礎技術を習得する。 実現性のある独自のアイデアを盛り込み提案ができること。 【専門分野のスキル】【プレゼンテーション力】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	庭園の事例研究を行う（素材や構成、デザインなどスクラップしておくが良い） 植栽について調べる（植生、樹高、葉張り、花の色、季節、管理方法などリスト化しておくが良い） 一週間のうち、2～3時間かけること
授業時間外学習【復習】	課題を進めておくこと 一週間のうち、2～3時間かけること
課題に対する フィードバック	課題に対する評価 仕上げてきた課題に対して毎週チェックする
評価方法・基準	①課題の提出 指定されたすべての課題が提出できていること ②出来栄 評価基準＝①図面のスケールが正しいこと、②独創的なプランであること、③実現できそうなプランであること、④周囲の環境に配慮できていること、⑤居住者の利用を考えていること、⑥製図の手順が理解できていること、⑦平面図、パースが正しく描けていること、⑧納期が守れること、⑨図面やプレゼン資料が美しいこと ⑩プレゼンできちんと伝えられていること
テキスト	はじめてのランドスケープ製図（彰国社）定価2970 エクステリア標準製図 JIS製図規格とその応用（日本エクステリア学会）定価2200円 エクステリアの植栽（日本エクステリア学会）定価2200円
参考書	エクステリアの設計と事例（彰国社）定価3300円 イラストでわかるエクステリア（彰国社）定価3300円
備考	図書館に資料がたくさんあるので、図書館を利用すること